

令和6年度 千葉市就職氷河期世代就労支援事業 (千葉市キャリア応援事業) 評価・検証シート

目標・実績

重要業績評価指標 (KPI)	実績
ものづくりコース ハロートレーニング受講者数	25人 2人
職場体験コース 職場見学への参加者数 正規雇用での採用決定者数	20人 6人 12人 0人
※令和6年地域就職氷河期世代支援加速化交付金計画より抜粋	
その他、事業参加者数等	※ () 内は目標値又は定員
ものづくりコース ・スキル習得が就職の近道セミナー ・スキル習得お試しぜミナー ・スキル習得基礎セミナー	6人 (50人) 13人 (30人) 21人 (30人)
職場体験コース ・自分に合った仕事ハッケンセミナー ・職場体験・見学事前ガイダンス	25人 (60人) 9人 (20人)

評価・検証

検証方法
千葉労働局との雇用対策協定に基づく千葉市雇用対策協定運営協議会において評価・検証を行う。
事業の評価・検証
本事業の重要業績評価指標 (KPI) に対する各実績は上記の通り。指標に対し、目標を達成したものはなし。

(次頁へ続く)

事業全体を通して「申込はしたものの、当日現地に来ず連絡も取れない」という参加者が見受けられた。特に、令和5・6年度は申し込み後のリマインドを徹底し、キャンセルが確認できた枠にキャンセル待ち申込者を参加させるなどの強制力を持たせたものの、参加率は30~50%と低調であった。

これは、近年の売り手市場の影響で求職者が思い描くキャリアや希望業界・職種等が限定的になる中、本事業に参加した企業が建設業や福祉分野に偏ったことで、求職者のニーズと乖離したことが原因とも考えられる。

以上のことから、正社員就職に向け求職者個々のニーズや課題に応じた支援が必要と考えられるため、令和7年度からは、千葉市ふるさとハローワーク等の支援機関と連携し、個別のキャリアカウンセリングを組み込んだ伴走型支援を実施している。

以上